

第 2 回宇美町総合計画審議会

日時：令和 8 年 7 月 2 日（木）14 時から

会場：宇美町役場 2 階大会議室（左）

— 次 第 —

1. 議題

- ① 前期実践計画評価・検証について
- ② 後期実践計画重点方針（案）について
- ③ その他

2. 今後のスケジュール

第 3 回 総合計画審議会（8 月予定）

議題：後期実践計画（基本目標 1～3）

第 4 回 総合計画審議会（11 月予定）

議題：後期実践計画（基本目標 4～6）

第 5 回 総合計画審議会（1 月予定）

議題：後期実践計画（基本目標 1～6）の修正

次回開催日： 月 日（ 曜日）

第7次宇美町総合計画後期実践計画 重点方針について

重点方針は、第7次宇美町総合計画における町の将来像『このまちが、いい。』わたしたちの誇り 宇美』を実現するために、特に重点的・分野横断的に取組む方向性を定めるものです。



第7次宇美町総合計画 後期実践計画 重点方針(案)

町の将来像『「このまちが、いい。」わたしたちの誇り宇美』を実現するために、重点的・分野横断的に『子育て』『シティプロモーション・関係人口』『DX』の3つの分野への取組を重点方針として定め、継続的に強化していきます。

① 「子育て世代」「こども・若者」が選ぶまちづくり

施策の方向性

「子育てするなら宇美町で」「自分を生かす・活かすなら宇美町がいい」と子育て世代やこども・若者が選ぶまちを実現します。そのために、「切れ目のない子育て支援体制整備」に加え、「全てのこどもが学び、芸術・スポーツ、相談にワンストップアクセスできる環境整備」や「学校と地域が連携した多様な体験・運動・学習機会の創出」を強力に推進します。ハード・ソフト両面から「育ち」と「学び」を支え、こどもがまちに愛着を深める環境づくりを行います。

前期「子育てしやすいまちの実現」からの変更の意図

- ・『子育て』分野は、宇美町の最重要施策であるため、これまで以上にこどもを大切にするメッセージ性や方向性を表していきたい。
- ・町の維持可能性を高めるため、中学生や高校生世代、若者に視座を広げ、「こども、若者」が宇美町を選ぶようにしていきたい。

② 「人とまちがつながる」シティプロモーションの推進

施策の方向性

「宇美町と関わりたい」と選ばれるまちをめざし、町内外に向けた取組を強化し、つながりを創出するシティプロモーションを推進します。町内に向けて町の様々な施策を通じて、宇美町への愛着を高め、町へのシビックプライドを醸成します。町外に向けては、ふるさと納税をはじめとした寄附を通じた支援や、町民と外部人材が交流する機会を積極的に設けます。そして、町内外へ向けた町の魅力発信を強化することにより、町内外の人が宇美町と継続的に「つながる」仕掛けをつくり、関係人口の増加をめざします。

前期「シティプロモーションの推進」からの変更の意図

- ・シティプロモーションのめざす先には、関係人口の増加があり、「町を離れていても、あるいは住んでいなくても、宇美町のことを大切に想い、何らかの形で応援・参画してくれる人」を増やしていく必要がある。
- ・シティプロモーションのめざす先として、関係人口の増加の方向性を「人とまちがつながる」という表現をしている。

③D Xで進める便利でやさしいまちづくり

施策の方向性

「だれもが取り残されることなく、便利で快適に暮らせる宇美町」をめざし、デジタルの力を活用した行政サービス改革を推進します。D Xが単なる事務の効率化にとどまらず、町民の方々が「便利になった」「身近になった」と実感できる行政サービスをめざします。デジタル技術に不慣れな方や高齢の方にも配慮し、相談・支援体制を整えるとともに、デジタルの力で絆を強め、住みやすさが実感できる温かみのあるデジタル社会を実現します。

前期「自治体D Xの推進」からの変更の意図

- ・自治体D Xでは、行政からの視点が強いイメージとなるので、D Xの推進によるめざすまちづくりを示している。
- ・D Xの推進がめざすまちとして、「便利になる」というめざす方向性を示しながらも、高齢者の方へ配慮をする町づくりをめざし「やさしい」というフレーズを入れている。